

EC売上UPの虎の巻

楽天SKUプロジェクト 対応ガイド

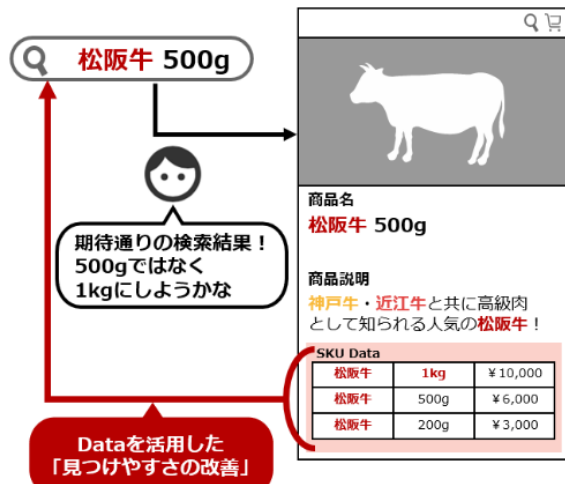
- ① 楽天SKUプロジェクトとは
- ② SKUプロジェクトによるメリット
- ③ SKUプロジェクト移行対応について
 - 1. 商品ページの統合検討
 - 2. 商品画像・商品名の遵守事項
 - 3. 商品レビュー移行申請
 - 4. SKU画像の登録
- ④ SKUプロジェクト移行後の注意点
 - 1. 「旧商品」の対応
 - 2. 広告の変更点と注意事項
 - 3. 二重価格の表示について
 - 4. スーパーセールサーチ イベント商品申請時の指針変更

- ① 楽天SKUプロジェクトとは
- ② SKUプロジェクトによるメリット
- ③ SKUプロジェクト移行対応について
 - 1. 商品ページの統合検討
 - 2. 商品画像・商品名の遵守事項
 - 3. 商品レビュー移行申請
 - 4. SKU画像の登録
- ④ SKUプロジェクト移行後の注意点
 - 1. 「旧商品」の対応
 - 2. 広告の変更点と注意事項
 - 3. 二重価格の表示について
 - 4. スーパーセールサーチ イベント商品申請時の指針変更

楽天SKUプロジェクトとは

SKU単位での商品登録・データ保持を可能にし、検索における見つけやすさを改善したり、一つの商品ページ内で入数や重さ違いなどの価格違いを表示できるようにするプロジェクトです。

プロジェクト概要



※検索ロジックは非公開のため、現状起こりうる概念図となります。

魅力を伝えるための商品説明は残しつつ
SKU単位でデータを管理して
「見つけやすさ」を強化

店舗の商品がお客様に見つけてもらいやすくなるため、
お客様の購買体験向上と店舗様の売上UPが期待できます

SKUとは

- SKU (Stock Keeping Unit) = 受発注や在庫管理をおこなう際の「最小の管理単位」を意味します。

商品ページ

通常、色・サイズ別に在庫管理されるため

1. オレンジ・Sサイズ
2. オレンジ・Mサイズ
3. ブラック・Sサイズ
4. ブラック・Mサイズ

それぞれの色・サイズが1つのSKUとなります (左記例では、1商品ページで4SKUを販売)

SKUプロジェクトによるメリット

SKUプロジェクトにより、楽天サーチ上でバリエーションが表現されたり1つの商品ページで豊富なラインナップを表現できるため、回遊性やお客様の購買体験の向上が期待されます。

価格違いを1つの商品ページで並べて表示することで回遊性が向上



3軸以上のバリエーション設定により豊富なSKUラインナップが可能に



楽天サーチ上でバリエーションを表現することで商品ページへの遷移を促進



SKU画像の活用・単価の表示がされることで楽天サーチ上での商品比較が容易に



- ① 楽天SKUプロジェクトとは
- ② SKUプロジェクトによるメリット
- ③ **SKUプロジェクト移行対応について**
 - 1. 商品ページの統合検討
 - 2. 商品画像・商品名の遵守事項
 - 3. 商品レビュー移行申請
 - 4. SKU画像のクリーンイメージ化
- ④ SKUプロジェクト移行後の注意点
 - 1. 「旧商品」の対応
 - 2. 広告の変更点と注意事項
 - 3. 二重価格の表示について
 - 4. スーパーセールサーチ イベント商品申請時の指針変更

商品ページの統合検討

1つの商品ページに複数SKUを統合する際には基本方針に沿う必要があります。また、商品画像・商品名についても新たに遵守事項が設けられます。

まとめてよいSKUの組み合わせ

- SKUの組み合わせの基本方針は以下の通り定義されています。

#	まとめてよいSKUの組み合わせ	OKな事例	NGな事例
1	同じジャンルに属するSKU同士 ※1	ビール 一番搾り 350ml & 500ml	ビール 一番搾り 350ml & ウイスキー 山崎 700ml
2	商品状態が同じSKU同士 ※2	土鍋 かまど 中古 一合炊き & 三合炊き	土鍋 かまど 一合炊き 新品 & 中古
3	販売経路が同じSKU同士 ※3	マスカラ 正規品 ブラウン & ブラック	マスカラ ブラウン 正規品 & 並行輸入品
4	ブランド・メーカー・シリーズ・世代が同じSKU同士	Adidas スニーカー 26cm & 27cm	Adidas スニーカー & NIKE スニーカー
5	違いが一部しかないSKU同士	襟付きTシャツ 赤 & 青	襟付きTシャツ & フード付きTシャツ
6	0円のSKUが混ざっていない ※4	スーツ 無料色サンプル 黒 & ネイビー	スーツ 無料色サンプル & スーツ 本体

遵守事項を設ける背景

- ユーザー誤認を防ぐために釣り価格対策として商品画像・商品名に対して新たな遵守事項が設けられます

ユーザーは商品画像や商品名から「2Kg = 800円」と勘違い

ユーザーが実際の価格を知ってがっかり
→ **不信感 + 見つけづらさ**

【参考】SKUのまとめ方に関する方針

No	まとめてよいSKUの組み合わせ	OKな事例	NGな事例
1	同じジャンルに属するSKU同士 (※1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ビール 一番搾り 350ml & 500ml ・iPhone12 64GB & 256GB ・カレッジロゴTシャツ 白 & 黒 ・オーク材ベッド シングル & ダブル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビール 一番搾り 350ml & ウイスキー 山崎 700ml ・iPhone12 64GB & iPadAir4v 256GB ・春物新作Tシャツ 白 & 春物新作パーカー 黒 ・オーク材ベッド シングル & オーク材ソファ 2人分
2	商品状態が同じSKU同士 (※2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ELECOM USBケーブル 新品 1m & 2m ・土鍋 かまど 中古 一合炊き & 三合炊き ・カステラ 訳あり 賞味期限間近 10個入り & 20個入り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ELECOM USBケーブル 1m 新品 & 1m 中古 ・土鍋 かまど 一合炊き 新品 & 一合炊き 中古 ・カステラ 通常品 & 訳あり 賞味期限間近
3	販売経路が同じSKU同士 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> ・AIR-X ドライバー 並行輸入品 9.5度 & 10.5度 ・Tiffany&Co. 指輪 正規品 US4サイズ & US10サイズ ・Dior マスカラ 正規品 ブラウン & ブラック 	<ul style="list-style-type: none"> ・AIR-X ドライバー 9.5度 並行輸入品 & 正規品 ・Tiffany&Co. 指輪 US4サイズ 正規品 & 並行輸入品 ・Dior マスカラ ブラウン 正規品 & 並行輸入品
4	ブランド・メーカー・シリーズ・ 世代が同じSKU同士	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークマン NW-A100シリーズ 黒 & 緑 ・Adidas スニーカー 26.0cm & 27.5cm 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークマン NW-A100シリーズ 黒 & NW-S310K シリーズ 黒 ・Adidas スニーカー & NIKE スニーカー
5	違いが一部しかないSKU同士 (※4)	<ul style="list-style-type: none"> ・襟付きTシャツ 赤 & 青 	<ul style="list-style-type: none"> ・襟付きTシャツ & フード付きTシャツ
6	0円のSKUが混ざっていないSKU 同士 (※5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ソファ 本体 レザー 1人分 & 2人分 ・モバイルWi-Fiルーター 1日無料レンタル 本体赤 & 本体青 ・スーツ 無料色サンプル ブラック & ネイビー ・ソファ 無料生地サンプル レザー & ファブリック 	<ul style="list-style-type: none"> ・モバイルWi-Fiルーター 1日無料レンタル & 30日 利用無制限 ・スーツ 無料色サンプル ブラック & スーツ 本 体 ブラック ・ソファ 無料生地サンプル レザー & ソファ 本 体 レザー

※1) 同じジャンルとは、同じジャンル階層の末端ジャンルに属することを指します。以下のガイドラインも参照してください。

[ジャンルID登録に関するガイドライン](#)

※2) 商品状態とは、「新品/中古/訳あり」を指します。同じ中古での中古のレベル違い（とても良い・良いなど）があるSKUは、同じページ内で販売可能です。

※3) 販売経路とは、「並行輸入品かどうか」を指します。

※4) まとめられているSKUの特性、要素の大半は各SKUで共通している必要があります。

商品画像・商品名の遵守事項

ユーザー誤認を防ぐために、商品名・商品画像については以下の通り遵守事項が設けられています。

商品画像に関する遵守事項

- 第1商品画像に必ず最安値の仕様を画像または文字で含むことが必要となります

NG (最安値の仕様が画像の文字で含まれない)	OK (最安値の仕様を画像で表記)	OK (最安値の仕様を画像で表記)	OK (最安値の仕様を画像と文字で表記)
			
サーチでの表示価格：38円～	サーチでの表示価格：38円～	サーチでの表示価格：38円～	サーチでの表示価格：38円～
最安値38円で2Lが買えるとユーザー誤認リスクあり	最安値38円は285mlのSKUの価格であるとユーザーは正確に認知できる		

商品名に関する遵守事項

- 商品名に必ず最安値のSKUの仕様を含む必要があります

【サンプル】

- 「うなぎ」の養殖（ページ内最安値）と天然を売っている場合
 - 商品名に「養殖/天然」を含める
- 「いろはす」の285ml（ページ内最安値）から2Lまで内容量のSKUを売っている場合
 - 商品名に「285ml～2L」を含める
- 「ミックスナッツ」の500g（ページ内最安値）/1Kg/2Kgと異なる内容量のSKUを売っている場合
 - 商品名に「500g/1kg/2kg」を含める

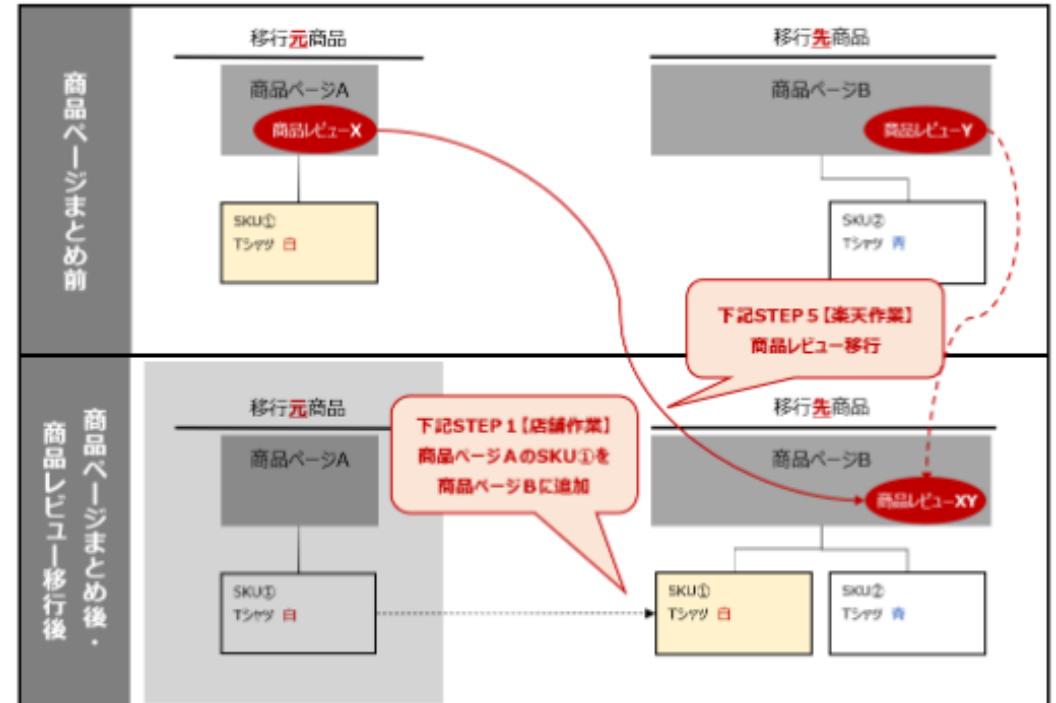
商品レビューの移行申請

SKUごとに別々の商品ページで販売されていた「複数の既存商品ページ」を1商品ページに集約する場合、各商品が保持していたレビューを申請することで集約が可能となります。

ユーザー視点でのレビュー移行イメージ



レビュー移行の作業イメージ



SKU画像の登録

SKUごとの画像が新たに楽天サーチなどで表示されるようになります。SKU画像の設定は任意項目なためSKU画像なしで商品登録・販売は可能ですが順次登録していくことをお勧めします。

SKU画像の表示イメージ

バリエーション選択前

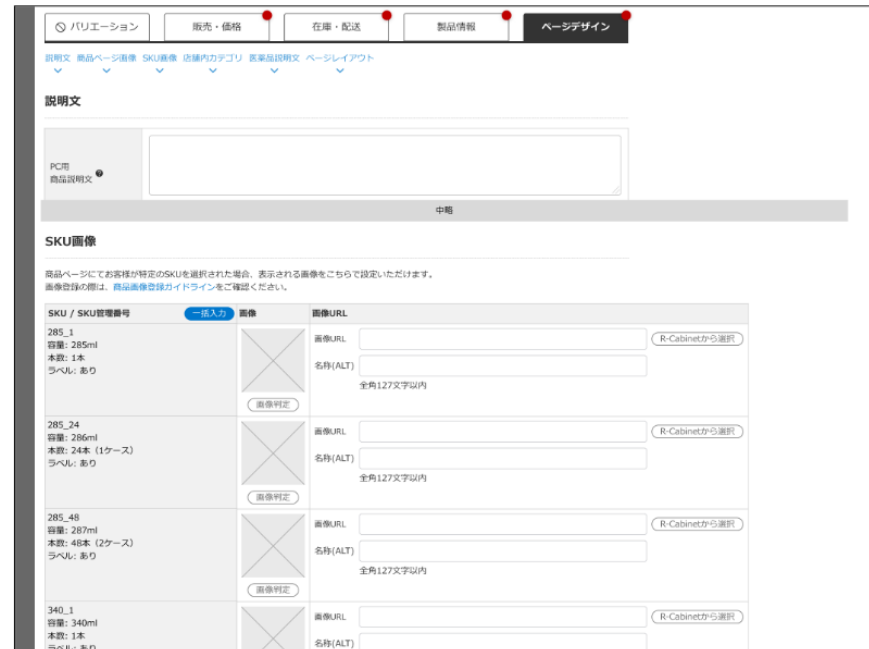


バリエーション選択後



- 「ページデザイン」タブの「SKU画像」の項目よりSKUごとに必要な画像をR-Cabinetより選択

SKU画像の登録方法



※SKU画像の商品画像ガイドラインについては従来の商品画像と同じになります

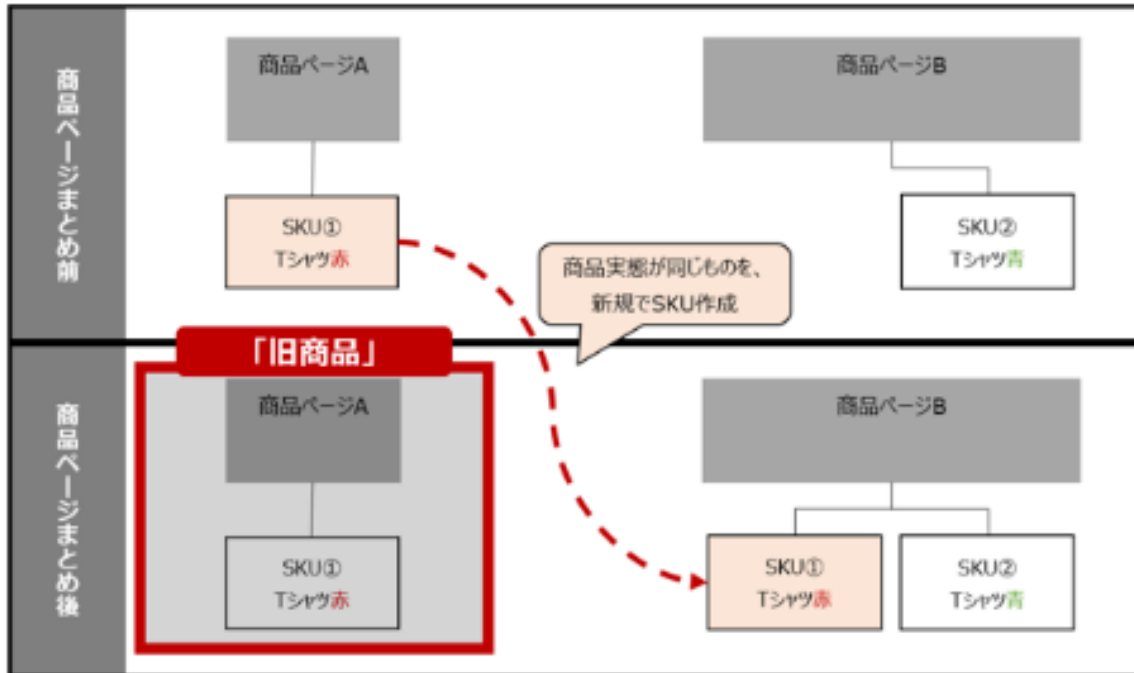
- ① 楽天SKUプロジェクトとは
- ② SKUプロジェクトによるメリット
- ③ SKUプロジェクト移行対応について
 - 1. 商品ページの統合検討
 - 2. 商品画像・商品名の遵守事項
 - 3. 商品レビュー移行申請
 - 4. SKU画像の登録
- ④ **SKUプロジェクト移行後の注意点**
 - 1. 「旧商品」への対応
 - 2. 広告の変更点と注意事項
 - 3. 二重価格の表示について
 - 4. スーパーセールサーチ イベント商品申請時の指針変更

「旧商品」への対応

1つの商品ページにSKUを集約させる場合、追加したSKUの元商品ページは「旧商品」と定義され、SKU移行後から360日間は「旧商品」に新規注文が入らないようにする必要があります。

旧商品の定義

- 商品ページBに商品ページA「SKU①赤」を追加する場合、商品ページAが旧商品となります



「旧商品」と取扱い方針

- SKU移行日から360日間は旧商品の「注文ボタン」を非表示もしくは削除や倉庫入れをする必要があります



「旧商品」に対する対応を行っていない場合、「不適切な検索対策」に該当

広告の変更点と注意事項①

入稿対応が不要な「RPP広告」「CPA広告」「クーポンアドバンス広告」についてのSKU化に伴う変更点は以下の通りです。

価格での「～」表記

- 価格に幅がある商品の場合、“最安値価格～”というように末尾に「～」が表記されるようになります



検索結果上でのSKU情報の表示

- 検索結果において、広告商品でない通常商品と同様にユーザーの行動に応じてSKUの情報が表示されます



広告の変更点と注意事項②

入稿対応が必要な「楽天市場広告」「TDA広告」のSKU化に伴う注意事項は以下の通りです。SKUを選択した状態での商品ページURLにて入稿が可能となります。

「送料無料」訴求の注意点

- SKUごとの送料設定が可能となるため、「送料無料」を訴求する場合はリンク先の内容も送料無料である必要があります

	ページ内全SKUが送料無料の商品	ページ内一部SKUのみ送料無料の商品
	<p>商品ページ</p> <p>商品画像 Tシャツ 価格 XX円</p> <p>SKU① Mサイズ (送料無料)</p> <p>SKU② Lサイズ (送料無料)</p> <p>SKU③ XXLサイズ (送料無料)</p>	<p>商品ページ</p> <p>商品画像 Tシャツ 価格 XX円</p> <p>SKU① Mサイズ (送料無料)</p> <p>SKU② Lサイズ (送料無料)</p> <p>SKU③ XXLサイズ (送料300円)</p>
SKU未選択の商品ページURLでの入稿	○	×
SKU選択済みの商品ページURLでの入稿	○	○ ※ 送料無料のSKUを選択したURLであること

「あす楽」訴求の注意点

- SKUごとのあす楽設定が可能となるため、「あす楽」を訴求する場合はリンク先の内容もあす楽設定商品である必要があります

	ページ内全SKUがあす楽設定ありの商品	ページ内一部SKUのみあす楽設定ありの商品
	<p>商品ページA</p> <p>商品画像 水 500ml 価格 XX-XX円</p> <p>SKU① 1本 (あす楽設定あり)</p> <p>SKU② 24本 (あす楽設定あり)</p> <p>SKU③ 48本 (あす楽設定あり)</p>	<p>商品ページA</p> <p>商品画像 水 500ml 価格 XX-XX円</p> <p>SKU① 1本 (あす楽設定あり)</p> <p>SKU② 24本 (あす楽設定あり)</p> <p>SKU③ 48本 (あす楽設定なし)</p>
SKU未選択の商品ページURLでの入稿	○	×
SKU選択済みの商品ページURLでの入稿	○	○ ※ あす楽設定ありのSKUを選択したURLであること

広告の変更点と注意事項③

入稿対応が必要な「楽天市場広告」「TDA広告」のSKU化に伴う注意事項は以下の通りです。SKUを選択した状態での商品ページURLにて入稿が可能となります。

「価格」の注意点

- SKUごとの価格設定が可能となるため、原稿内で表示する価格と実際のリンク先の価格が同じである必要があります

	価格に幅がない商品ページ		価格に幅がある商品ページ	
	商品ページA	商品ページB	商品ページA	商品ページB
原稿で表記したい価格	商品ページの価格	『最安値価格～』	特定SKUの価格	
SKU未選択の商品ページURLでの入稿	○	○	×	
SKU選択済みの商品ページURLでの入稿	○	×	○	※ 該当価格のSKUを選択したURL

二重価格を訴求する広告

- 価格表記の複雑さやユーザーが受ける印象とのギャップを防止するため、価格に幅がある商品ページを入稿する際は、SKU未選択の商品ページURLでは入稿不可

	価格に幅がない商品ページ		価格に幅がある商品ページ	
	商品ページA	商品ページB	商品ページA	商品ページB
SKU未選択の商品ページURLでの入稿	○	○	×	○
SKU選択済みの商品ページURLでの入稿	○	○	○	○

広告の変更点と注意事項④

入稿対応が必要な「楽天市場広告」「TDA広告」のSKU化に伴う注意事項は以下の通りです。SKUを選択した状態での商品ページURLにて入稿が可能となります。

楽天スーパーDEALの注意点

- 楽天スーパーDEALではSKUを選択した状態の商品ページURLで入稿することはできません。必ずSKU未選択の商品ページURLで入稿する必要があります

商品ページURLについて

- ユーザーが特定のSKUを選択すると、URLの末尾にパラメーターとしてSKUを指定する情報が付与されます

SKU選択前	※現状と変わりません https://item.rakuten.co.jp/店舗URL/商品管理番号(商品URL)/
SKU選択後	https://item.rakuten.co.jp/店舗URL/商品管理番号(商品URL)?variantId=SKU管理番号

二重価格の表示について①

SKU移行前と移行後の店舗様における二重価格の設定と判定単位に違いがあります。移行前後の比較を下記の通りまとめました。

SKU移行前後の二重価格設定/判定

<RMS選択種別> 二重価格の表示価格 (元値)	項目	二重価格設定/判定単位 (SKU移行前)	二重価格設定/判定単位 (SKU移行後)
当店通常価格	販売実績計算	商品ページ単位	各商品ページ SKU管理番号単位
メーカー希望小売価格	元値設定 エビデンス登録	商品ページ単位	各商品ページ SKU管理番号単位
	エビデンスの掲載場所	商品ページ PC用商品説明文	商品ページ PC用商品説明文 ※注意事項 以下該当時は、対象の全SKUエビデンス掲載が必要 ・一商品に複数SKUが存在 ・メーカー希望小売価格がSKUごとに異なる
商品価格ナビのデータ参照		商品ページ単位	各商品ページ SKU管理番号単位
メーカー希望小売価格 (オープン価格)		商品ページ単位	各商品ページ SKU管理番号単位

移行後の二重価格商品ページ表示

- 商品ページの二重価格表示は、SKUを選択した際「SKUごと」に表示されるようになります。ただし、以下の条件を満たす場合はSKU未選択の商品ページにおいても二重価格表示がされます

条件

- 商品に紐づく全SKUが以下の3つを満たす場合
1. 一商品に紐づく全SKUが二重価格判定で合格
 2. 表示価格 (元値設定) の選択種別が一致 (例: 対象全SKUが「当店通常価格」設定)
 3. 表示価格 (元値) の「価格が一致」
※販売価格はことなっても問題なし

二重価格の表示について②

元値が「メーカー希望小売価格」の場合の例を紹介します。元値の種類が「当店通常価格」「メーカー希望小売価格 オープン価格」「商品価格データナビ参照」の場合でも考え方は同様になります。

RMSでの設定画面

SKU / SKU管理番号	販売価格	表示価格
amaou_1pack ブランド: あまおう 量: 1/パック	1,000	メーカー希望小売価格 価格: 3,000 最大9桁 (半角数字)
amaou_2pack ブランド: あまおう 量: 2/パック	2,000	メーカー希望小売価格 価格: 3,000 最大9桁 (半角数字)
amaou_3pack ブランド: あまおう 量: 3/パック	3,000	メーカー希望小売価格 価格: 3,000 最大9桁 (半角数字)

対象全SKUの表示価格 (元値)

1. 選択種別が、全て「メーカー希望小売価格」
2. 価格が、全て「3,000円」で共通

※エビデンス掲載必須のため、
詳細ルールは「メーカー希望小売価格の掲載マニュアル」参照。

商品ページ表示

【SKU未選択時】

メーカー希望小売価格からSALE!
いちご

メーカー希望小売価格 3,000円
1,000~2,000円
9~18ポイント(1倍)

商品詳細を選択
ブランド: 未選択

あまおう
× 売り切れ

量: 未選択

1/パック
× 売り切れ

2/パック
× 売り切れ

【SKU選択時】

メーカー希望小売価格からSALE!
いちご

メーカー希望小売価格 3,000円
1,000円 + 送料900円
9ポイント(1倍) 内訳

商品詳細を選択
ブランド: あまおう

あまおう
× 売り切れ

量: 1/パック

1/パック
1,000円
× 売り切れ

2/パック
2,000円
× 売り切れ

スーパーセールサーチ イベント商品申請時の指針変更

SKU移行後は商品価格が1つの商品ページ内で複数設定が可能になるため、スーパーセールサーチ イベント商品申請時の審査事項などが見直されます。

審査の変更点

- サーチ申請・合否は今まで同様「商品単位」となるため、**1商品の全SKUが合格条件を満たす必要があります**

コピーページ		割引率
① 全SKU同一倍率	② 一部SKUのみ掲載	③ SKU間倍率違い
		
OK	OK	OK
④ 一部対象外	⑤ 一部10%未満	
		
NG	NG	

販売実績の初期化

- 商品ページをまとめた場合などに**SKUの販売実績が初期化**されるため、十分に注意する必要があります。

【販売実績が初期化されるケース】

- **商品ページまとめ**
 - 新規で追加したSKUの販売実績は初期化
- **SKU管理番号の変更**
 - SKU管理番号を変更した場合はそれまでの販売実績が初期化
- **まとめ先商品ページの既存SKU管理番号**
 - 商品ページまとめをした場合、まとめ先の商品ページにもともと紐づいていたSKUは、SKU管理番号を変更するとSKUの販売実績は初期化

スーパーセールサーチ イベント商品申請時の指針変更

SKU移行後は商品価格が1つの商品ページ内で複数設定が可能になるため、スーパーセールサーチ イベント商品申請時の審査事項などが見直されます。

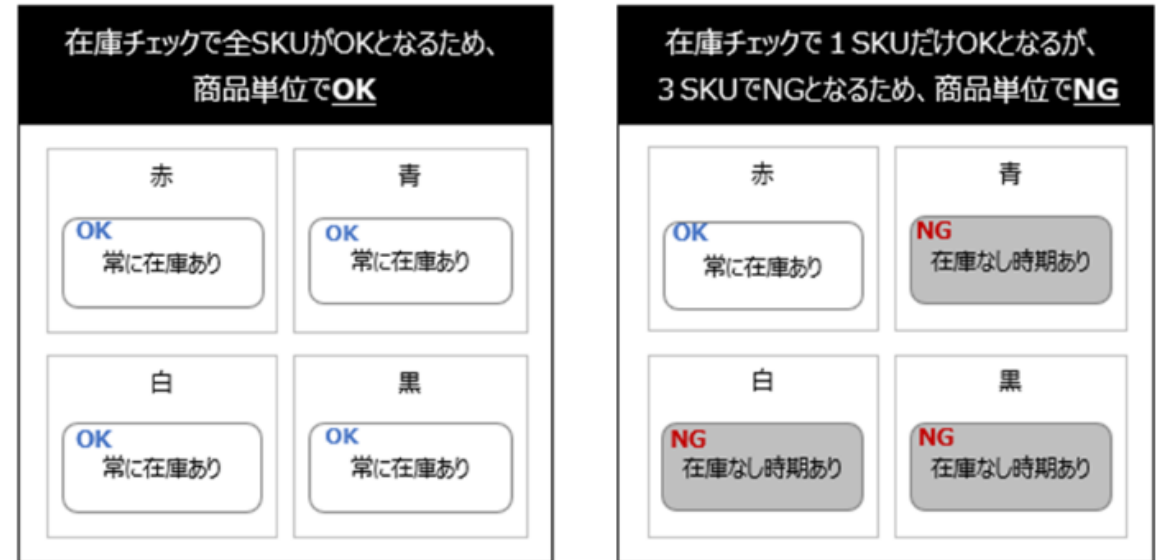
割引サーチ/半額サーチについて

- 1商品につき表示できるセールアイコンは1種類のため、**全SKUが50%割引でない**と半額サーチになりません



販売実績の確認

- SKU移行後の**販売実績は「SKU単位」での確認**になるため、在庫切れに注意する必要があります



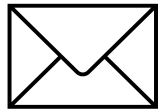
お問い合わせ

Proteinumのサービスにご興味をお持ちいただき、より詳しいサービスの内容や導入事例、利用開始までの進め方など、ご質問やご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



03-6419-7733

(対応時間 平日10:00~18:00)



info@proteinum.co.jp

サービス紹介

<https://proteinum.co.jp>

資料請求 (ダウンロード)

https://proteinum.co.jp/document_zoho/

ご支援実績 (導入事例)

<https://proteinum.co.jp/works/>